

# いさおだより

平成 25 年 5 月 31 日  
6 月 号  
和歌山市立有功小学校



## 6月1日は開校記念日（137周年）



季節が進んで気温も上がり、スッキリしない日が続く季節になってきました。有功小学校の子どもたちは、それぞれのクラスで元気に明るく学習に集中しています。たまには、元気すぎて友だちとトラブルになったりしていますが、互いに仲直りをしてみんなで頑張っています。

今年の6月1日は土曜日。開校以来、137周年を迎えています。この歴史を踏まえて、有功小学校を、子ども達が生き生きと学び、地域と連携の取れた学校にと努力を重ねているところです。

5月は、なにかと行事が多くて、御家庭には準備等でご迷惑をお掛けしたことと思います。子ども達が楽しみにしていた行事もたくさんありました。また、育友会や地域、子どもセンターなどのイベントもありました。どの活動にも「いさおの子」は、元気いっぱいがんばっていました。

5月8日（水）に実施した一斉下校、17日（金）に行った避難訓練、子どもの安全を守るための大切な訓練をしました。また、みなさんに登録をお願いしている「ぐるりんメール」メール連絡システムは、緊急時にご家庭との連絡を密にする手段を増やすために有効です。現在、93パーセントのご家庭が登録されています。多くのご協力、ありがとうございます。このメールが届きましたら、本文中のURLを開いて内容の確認をお願いします。お手数ですが、兄弟・姉妹が本校に在籍している場合でも全てのメールを開くようにお願いします。どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

25日（土）午前児童会が、ザ・ロウズで「ただいまパトロール中」のステッカーを自転車、単車のカゴに取り付けました。有功東小学校はオークワで活動しました。子どもと地域のみなさんが、一体となって安心安全な住みよい街づくりに取り組みました。

みなさんは「かんてん」が何から作られているのか、ご存じでしょうか。正解は「テングサ」という海藻からできています。このテングサを5年生が加太合宿の1日目、磯観察を行ったときに採集し、なかよし・かがやき学級が27日（月）に同じく加太海岸で採ってきました。現在、水にさらして天日で乾燥させているところです。



この乾燥させたテングサを煮出して固めた物がトコロテンになります。

寒天は、これを凍らせて脱水乾燥したもの（主に長野県で生産）です。

（学校長 小林 達史）